

令和3年

第8回教育委員会会議

報告事項

(秋田県立美術館美術顧問の任期更新について)

秋田県教育委員会

秋田県立美術館美術顧問の任期更新について

令和3年4月22日
生涯学習課

1. 目的

秋田県立美術館を広く周知するとともに、県民の美術に関する教養の向上を図るため、平成25年の美術館移転開館にあわせて美術顧問を設置し、本県にゆかりがあり、芸術文化、美術教育において優れた識見を有する高階秀爾氏を美術顧問に委嘱している。このたび2年の任期が終了するため、引き続き委嘱期間を更新するものである。

2. 委嘱事項

(1) 芸術文化、美術教育に関する講演等

内容：秋田県立美術館特別講座「高階秀爾、名画を読み解く」

日時：令和3年10月2日（土）13時30分～15時00分（予定）

会場：カレッジプラザ講堂（収容人数 約200名 ※4月現在は50名が上限）

(2) 情報発信

①秋田県立美術館に関する情報の発信

②リーフレット等へのコメント等の掲載

3. 委嘱期間

令和3年4月25日～令和5年4月24日（2年間）

4. 謝金等

講演又はコメント等の提供に対して支払う

5. 高階秀爾氏の経歴等

- ・昭和7年 東京生まれ。89歳。父親が旧千畑町（現美郷町）出身で、疎開のため旧制角館中学校（現県立角館高等学校）に2年間在学。昭和28年 東京大学教養学部教養学科卒業。
- ・東京大学大学院在学中の昭和29～34年 フランス政府招聘給費留学生として渡仏、パリ大学付属美術研究所及びブルーヴル学院で西洋近代美術史を専攻。
- ・昭和54年 東京大学文学部教授。平成4年 東京大学名誉教授。同年 国立西洋美術館長。平成9年 パリ第一大学名誉博士。平成12年 西洋美術振興財団理事長。平成14年 大原美術館館長。令和2年 日本芸術院長。

【講演等】

- ・東京大学教授時代から旧制角館中学校同窓生の招きを受けて、本県で度々講演。
- ・平成6年 秋田県立近代美術館の開設にあたり、構想の段階から助言。
- ・平成24年 新県立美術館PR企画事業（鼎談）「美術館の可能性を求めて」
- ・平成25年 秋田県立美術館リニューアルオープン講演会「フランス人を驚かせた日本人画家 藤田嗣治」（於：にぎわい交流館多目的ホール）。
- ・平成26年 秋田県立美術館リニューアルオープン1周年記念講演会「文化の十字路～美術館の役割～」（於：アトリオン音楽ホール）。
- ・平成27～29年 秋田県立美術館県民作品展審査員。
- ・平成27年 秋田県立美術館公開シンポジウム「芸術—伝承と革新—」。
- ・平成28年より秋田県立美術館特別講座「高階秀爾、名画を読み解く」。
（令和2年度のみ、新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑み中止）
- ・令和2年度 県立美術館特別展「戸嶋靖昌展」図録の巻頭言執筆。

【主な受賞歴】

- ・平成14年 日本芸術院賞・恩賜賞
- ・平成15年 イタリア、グランデ・ウフィチャーレ勲章
- ・平成17年 文化功労者
- ・平成24年 文化勲章
- ・平成30年 文化庁創立50年記念表彰